

[ゲスト] 松崎しげる
マルコス・ペレス・ミランダ ★

[編曲・指揮] 藤野浩一

[管弦楽] 大阪響ポップスオーケストラ

《第一部》

日本人メジャーリーガーの
活躍を祈念して

私を野球に連れてって
Take Me Out To The Ball Game

ソルフェジエット／メタモルフォシス ★
Solfeggietto/Metamorphosis

アメリカンTVアドベンチャー
American TV Adventure

ほか

《第二部》

松崎しげる
ベストソングセレクション

素肌物語

ただそれだけ

愛のメモリー

ほか

日本人メジャーリーガーの活躍を祈念して &
松崎しげるベストソングセレクション

ライト・シンフォニックコンサート

Vol.12

大人の贅沢

LIGHT SYMPHONIC CONCERT

2025 8/24 (日) 14:00開演 (13:00開場) ザ・シンフォニーホール
SS席 10,000円 S席 8,000円 A席 6,000円 (税込)

ご予約・お問合せ

■ ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休) <https://www.symphonycall.jp>
■ 大阪交響楽団チケットセンター 072-226-5522(平日10~17時) <https://sym.jp>

プレイガイド

■ E+ (イープラス) <https://eplus.jp/symphonycall> (パソコン・携帯)
■ ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonycall> [Lコード: 52970]
■ チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonycall/> [Pコード: 292-025]



詳細はこちら

※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。 主催：公益社団法人 大阪交響楽団 / ザ・シンフォニーホール



[編曲・指揮]
藤野浩一



[ゲスト/クラリネット]
マルコス・ペレス・ミランダ ★

大人の贅沢

日本人メジャーリーガーの活躍を祈念して & 松崎しげる ベストソングセレクション

今年は、「ラブソングの帝王」松崎しげるさんがゲスト出演！誰もが知る名曲の数々が、オーケストラの壮大な音色に包まれ、ドラマティックに響き渡ります。「愛のメモリー」をはじめ、ヒット曲からスタンダードナンバーまで、バラエティ豊かな楽曲をお届けします。時代を超えて、多くの人々の心を揺さぶり続ける、松崎さんの歌声を心ゆくまでお楽しみください。新日本フィルハーモニー交響楽団首席クラリネット奏者、マルコス・ペレス・ミランダさんの卓越したテクニックと豊かな音楽性でお送りする「Solfeggietto/Metamorphosis」(ソルフェジエツト/メタモルフォシス)にもご注目です。

松崎しげる

1949年11月19日、東京生まれ。1970年デビュー。1977年「愛のメモリー」で日本レコード大賞歌唱賞受賞。国内外、数々の音楽祭で受賞の実績を持つ実力派であり、年間数多くのステージをこなす「ディナーショーキング」の異名を持つエンターテイナーである。歌手活動とは別に俳優として「噂の刑事トミーとマツ」に主演する等、ドラマ・CM・バラエティ・ミュージカルと幅広く活動。2022年9月7日にはソロデビュー50周年を記念して最新アルバム「1/2世紀〜Self Selection〜」をリリース。書き下ろしの新曲「夢に隠れましょ」は盟友「西田敏行」氏とデュエット歌唱。松崎しげるの分身「愛のメモリー」は歌詞を英訳した特別バージョンで収録。2015年7月に松崎の色黒が評価され日本記念日協会から9月6日(クロ)が松崎しげるの日として認定され、2015〜2024年まで10年連続で9月6日に松崎主催Fes「黒フェス〜白黒歌合戦〜」を開催し「黒フェス2024」もソールドアウトの大成功を収めた。<http://kurofes.net/> 2024年12月31日には自身2回目となるNHK「紅白歌合戦」に出場。75歳を超えてますます精力的に活動している。



〈編曲・指揮〉藤野浩一

東京音楽大学音楽学部器楽科卒業。1982年より中森明菜コンサートの音楽監督を7年間にわたって務める傍ら、NHKレッツ・ゴー・ヤング、青春のポップス、紅白歌合戦など、数多くの音楽番組のレギュラースタッフとして作編曲活動をする。中でも「お江戸でござる」のテーマは番組の人気・内容と共に好評を得た。2020年東京フィルハーモニー交響楽団の演奏で紅白歌合戦を指揮。現在「BS 映画音楽はすばらしい!」の音楽監督を務める。2013年2日間で54,000人を動員した水樹奈々コンサートや、ASKAとのビッグバンド・コンサート。そして布施明、渡辺真知子、藤澤ノリマサのオーケストラ・レコーディング等、音楽監督としてビッグネームからの信頼も厚い。



〈クラリネット〉マルコス・ペレス・ミランダ

スペイン・テネリフェ島出身。故郷の音楽院で学んだのち英国王立音楽大学、バーゼル音楽院卒業。'08年ARDミュンヘン国際音楽コンクール、ファイナリスト。'01年Juventudes Musicales de Españaにおいて優勝。ヨーロッパヤマハ音楽振興会の奨学金を獲得。クラリネットをフランソワ・ベンダ、リチャード・ホソフォード、マリケル・コリンズの各氏に、バスクラリネットをマイケル・ハリス氏に師事。グスタフ・マーラー・ユーゲント管弦楽団、ベルン交響楽団(研修生)、ヴェルムランドオペラ管弦楽団(スウェーデン) 副首席奏者を経て、2013年に新日本フィルハーモニー交響楽団に移籍、現在首席クラリネット奏者を務める。

〈管弦楽〉大阪響ポップスオーケストラ

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!」を提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史(常任指揮者)、柴田真郁(ミュージックパートナー)、高橋直史(首席客演指揮者)の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ <https://sym.jp>

